

様 式 C－36 【記入例】

令和6(2024)年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金）（奨励研究）
により購入した設備等の寄付延期承認申請書

令和 〇年 〇月 〇日

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

〇〇大学・〇〇学部・技術職員 学振 太郎

機関番号	1 2 3 4 5
------	-----------

令和6(2024)年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金）（奨励研究）により、購入した設備等について、下記のとおり寄付を延期したいので、ご承認くださるようお願いいたします。
なお、寄付猶予期間後は直ちに研究機関に寄付を行います。

記

1. 課 題 番 号 2 4 H 1 2 3 4 5
2. 研究課題名 〇〇〇に関する研究
3. 交付決定額 4 0 0 , 0 0 0 円
4. 寄付延期を希望する設備備品

設備等名	仕 様 (製造会社、型式、性能)	数 量	価 格(円)	納入年月日 (予 定)	備 考
パソコン	〇〇〇（株）ABC型	1	108,000	令和6(2024)年9月30日	

5. 寄付延期を希望する理由
〇〇〇〇・・・・・・・・・・〇〇〇のため。

6. 寄付猶予期間（納入年月日から寄付予定年月日までの期間）

令和6(2024)年 9月30日 ～ 令和7(2025)年 1月31日

様 式 C－36 【作成上の注意】

- 1 この申請書は、**科学研究費補助金取扱規程第2条**に規定される**研究機関に所属する研究代表者**が、科研費により購入した設備備品の寄附の延期を希望する場合にA4判（縦長）で作成し、（研究機関に補助金の管理を委任している者は当該研究機関を経由して）提出すること。
- 2 「研究代表者所属研究機関・部局・職・氏名」欄には、研究機関に補助金の管理を委任している者は研究代表者の所属する研究機関名、部局名、職名、氏名を、それ以外の者は研究代表者の自宅住所、氏名を省略せずに記入すること（部局のない研究機関の場合は、部局名は不要。）。
- 3 「機関番号」欄には、研究機関に補助金の管理を委任している者は、所属する研究機関の機関番号（5桁）を記入すること。
- 4 「1. 課題番号」欄には、交付決定通知書に記載の課題番号（8桁）を記入すること。
- 5 「2. 研究課題名」欄には、交付申請書に記載した研究課題名を記入すること。
- 6 「3. 交付決定額」欄には、交付決定通知書に記載の交付決定額を円単位で記入すること。
- 7 「4. 寄付延期を希望する設備備品」欄には、寄付の延期を希望する設備備品の「設備等名」、「仕様」、「数量」、「価格」及び「納入年月日」を記入すること。
- 8 「5. 寄付延期を希望する理由」欄には、寄付の延期を希望する理由をできるだけ具体的に記入すること。
- 9 「6. 寄付猶予期間（納入年月日から寄付予定年月日までの期間）」欄には、寄付の延期を希望する期間を記入すること。ただし、寄付の猶予が可能な期間は、令和7（2025）年3月31日までとする。